

日本学校音楽教育実践学会 第30回全国大会

大会HP



主催 日本学校音楽教育実践学会

後援 大阪府教育委員会 大阪市教育局 堺市教育局

日時 2025年8月23日(土)・24日(日)

会場 大阪教育大学天王寺キャンパス
(大阪市天王寺区南河堀町4-88)

日程

8月23日(土)	8:30	受付 (西館1階ホール前)
	9:00	セミナー 領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界 その3 (西館1階ホール)
	11:00	昼食 (食堂)・受付 (中央館2階)
	12:30	自由研究 1-6 (中央館2~3階)
	14:30	休憩
	14:45	課題研究「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系 その4 (西館1階ホール)
	16:45	総会 (西館1階ホール)
	18:00	懇親会 (食堂)

8月24日(日)	8:30	受付 (中央館2階)
	9:00	自由研究 7-12 (中央館2~3階)
	11:30	昼食 (食堂)・休憩
	13:00	参加型教材実験プロジェクト (中央館2階)
	15:00	閉会

会場

大阪教育大学 天王寺キャンパス

(大阪市天王寺区南河堀町4-88)

JR天王寺駅・地下鉄天王寺駅
近鉄大阪阿部野橋駅から

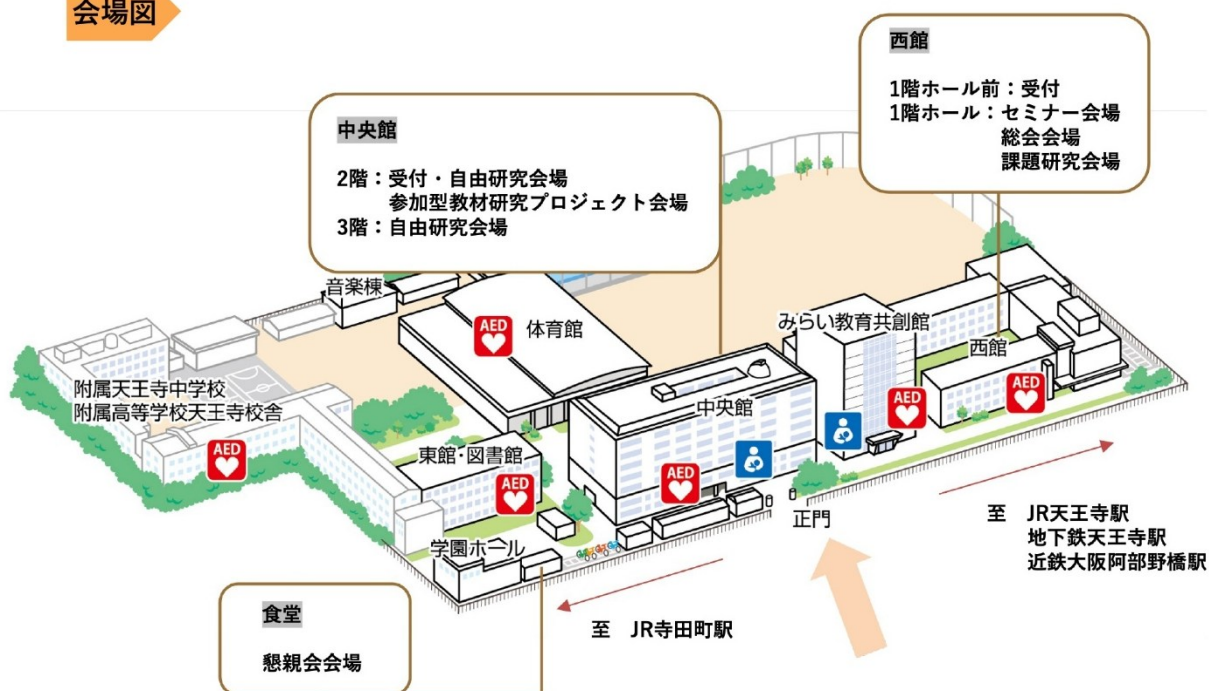
約800m

JR寺田町駅から

約400m



会場図



大会アンケート

アンケート

第30回全国大会アンケートにご協力ください。



大会参加要領

- **参加費** セミナー参加費 2,000円
大会参加費 4,000円（学生2,000円、但し現職院生除く）
※会員、非会員どなたでもご参加いただけます。

- **参加申込** 8月18日（月）正午申込締切
Peatixによるオンライン決済
URL <https://ongakujissen30osaka.peatix.com>

参加申込



- **連絡先** HP URL <https://www.27ongakujissen.com/>
大会実行委員会(mail) jissen.osa30@gmail.com

- **発表時間** 自由研究は、発表20分、質疑7分です。

第30回
全国大会
要旨集録



- **要旨集録** 要旨集録の印刷・配布は致しません。 事前に参加申込
事前データ 者に配信する『大会要旨集録』のPDFデータを、各自
配信のみ のデバイス等でご覧ください。
※会場はeduroam参加大学です。学外者もWi-Fiの使用が可能です。

QRコード⇒大会HP（要パスコード）⇒要旨集録ダウンロード

※8月18日（月）大会HPにて公開予定

- **入会希望** 入会希望者は以下のリンクから情報をご確認ください。
▶ <http://jassmep.g2.xrea.com/admission.html>

● 昼食等について

- ・昼食会場は、食堂です。通常営業しており、どなたでも利用可能です。
- ・各発表会場は飲食禁止です。
- ・自動販売機（飲み物）は、キャンパス内にあります。
- ・最寄駅（各線天王寺駅、JR寺田町駅）周辺には、コンビニや飲食店があります。

● 交通について

- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。

● お荷物について

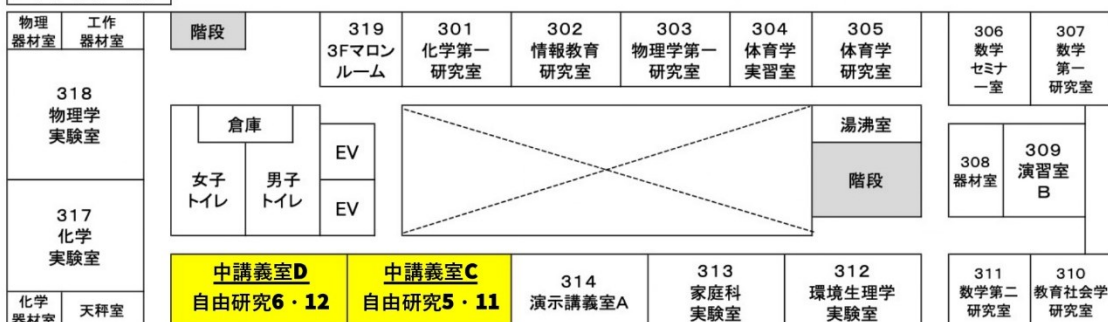
- ・お荷物の預かり所はありません。貴重品以外の荷物を空き教室に置いていただくことは可能ですが責任は負いかねますので、ご自身での管理をお願いいたします。

会場案内図

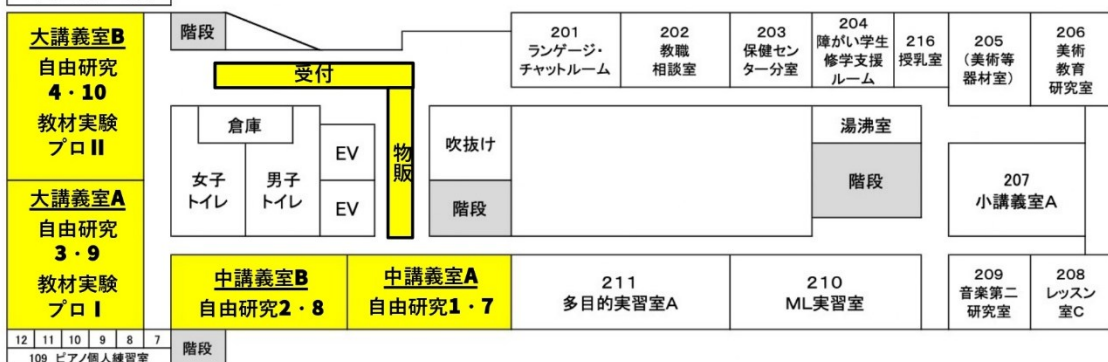
中央館

運動場側・南

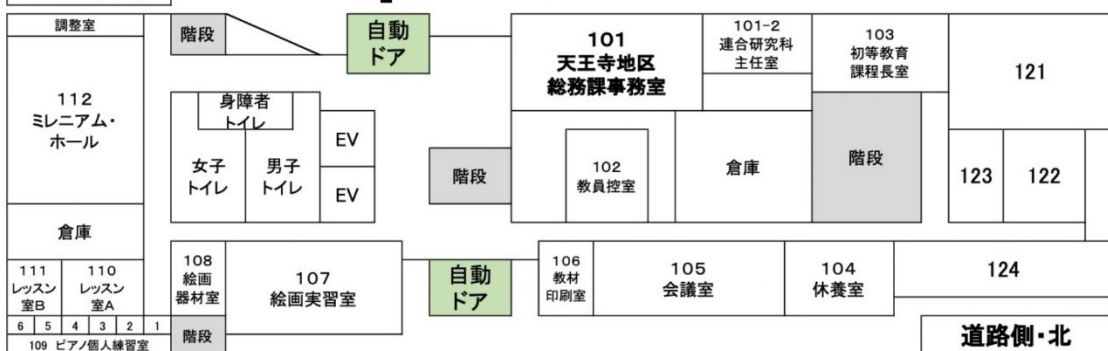
中央館3階



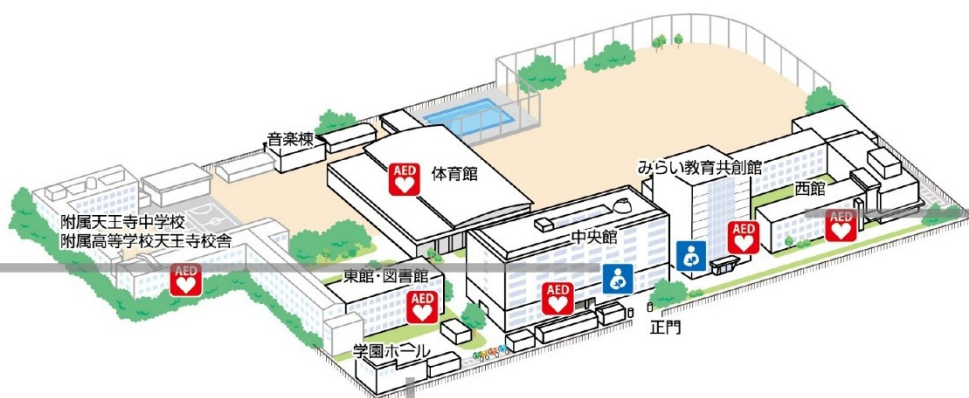
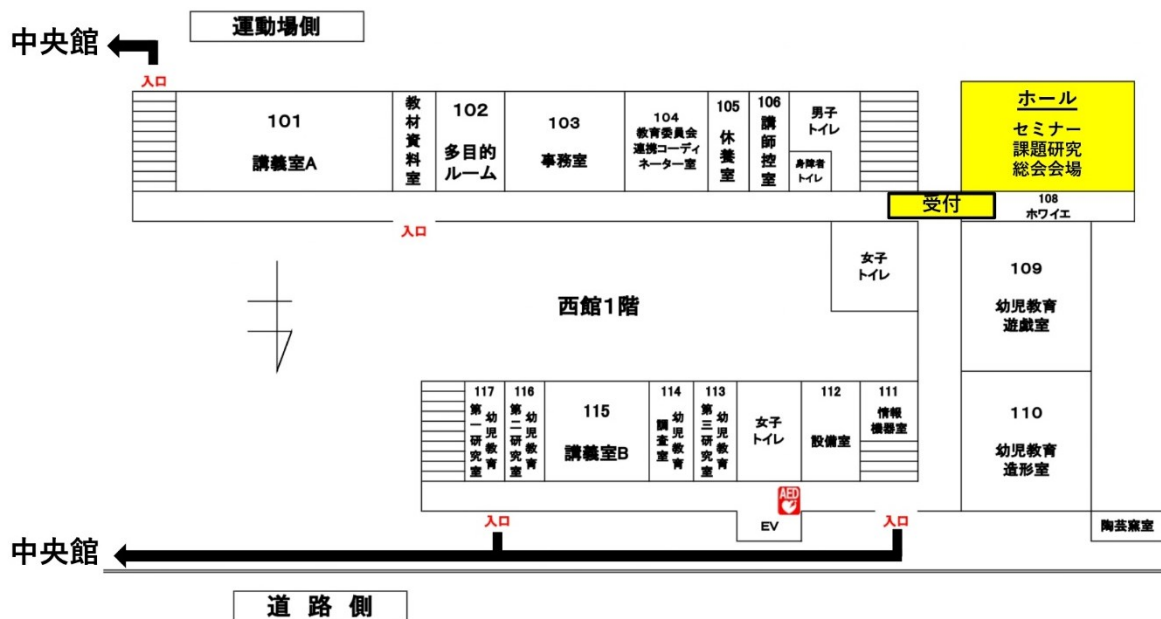
中央館2階



中央館1階



西館



食堂 (懇親会会場)

セミナー

8月23日（土）
9:00～11:00

会場：西館1階
ホール

講師

久堀裕朗氏（大阪公立大学） 竹本織太夫氏（太夫） 鶴澤清旭氏（三味線）

その3 文楽にみる近世の社会と芸能

領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界

現在、学校現場ではカリキュラムオーバーロード等の問題を解消するために、教科を横断させてカリキュラムをマネジメントすることが求められています。しかしながら、それは各教科を単に表面的につなぎあわせることで解決するものではありません。人間が生きるという営みの大元に立ち戻り、人間の営みやその発展としての学問領域の観点から課題をとらえなおす必要があるのではないのでしょうか。

そこで、本セミナーでは「領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界」と題し、音楽以外の専門領域の方々を講師に迎え、他領域との交流を通して、人間が生命を持続発展していくという営みから教科横断のあり方について考えていきたいと思います。イノベーションを起こすためには異質な分野との交流は欠かせません。本セミナーを通して学校音楽教育にたずさわるわれわれの認識が広がっていくことを期待しています。どうぞふるってご参加ください。

久堀 裕朗氏からのメッセージ

江戸時代、人形浄瑠璃（文楽）は大阪を起点に全国各地で上演され、大名から百姓に至るまで、あらゆる階層の人々に親しまれていました。その物語の中には、さまざまな身分の人々の暮らしが描き込まれています。音楽の教科書に取り上げられている『義経千本桜』や『新版歌祭文』などを例に挙げながら、文楽と当時の社会との関わりや、その音楽的魅力について考えてみたいと思います。—久堀裕朗

講師プロフィール



久堀 裕朗氏
(大阪公立大学)

1970年大阪府生まれ。京都大学文学部卒。
大阪外国語大学助教授を経て、現在大阪公立
大学大学院文学研究科教授。研究テーマは日
本近世文学、主に人形浄瑠璃史。主な著書に
『上方文化講座 義経千本桜』(共編著)、論
文に「淡路座の『仮名手本忠臣蔵』—現行文
楽との相違とその価値—」など。



竹本 織太夫氏
(太夫)

人形浄瑠璃文楽 太夫。1975年生まれ。大阪
市出身。1983年、8歳で豊竹咲太夫に入門。
初代豊竹咲甫太夫を名乗る。2018年六代目
竹本織太夫を襲名。実業之日本社から『文楽
のすゝめ』シリーズを3冊既刊。NHK Eテ
レの『にほんごであそぼ』に2005年からレ
ギュラー出演するなど多方面で活躍。国立劇
場文楽賞文楽優秀賞等受賞歴多数。



鶴澤 清尙氏
(三味線)

人形浄瑠璃文楽 三味線。1980年生まれ。大
阪市出身。1993年鶴澤清治に入門。1996年
文楽協会研究生となる。1999年鶴澤清尙と
名乗る。同年9月国立劇場で初舞台。これま
でに、2007・2012年文楽協会賞、2008年大
阪文化祭奨励賞、2020・2022年国立劇場
文楽賞文楽奨励賞など多数受賞。

自由研究1

第1日目 8月23日(土)
中央館2階 中講義室A

司会 松永 洋介(愛知県立芸術大学)
安江 真由美(岐阜大学)

- 12:30 音楽教育実践学としての授業研究における解釈の記述方法の検討
横山 真理(東海学園大学)
- 13:00 音楽的表現における身体的な動きと眼球運動の同時解析による特徴量と機械学習
佐野 美奈(常葉大学)
- 13:30 中学校音楽科における双極評定尺度を活用した感受表出の支援に関する考察
黒沢 朋花(長野県長野市立篠ノ井西中学校)
- 14:00 音楽教師の成長
—二つのアイデンティティの統合のプロセスと自己実現—
田中 千香子(関西大学 学生相談・支援センター)

自由研究2

第1日目 8月23日(土)
中央館2階 中講義室B

司会 長野 純子(大阪府吹田市立千里第三小学校)
衛藤 晶子(畿央大学)

- 12:30 小学校音楽科教育の音楽づくりでの楽器使用と音楽アプリ使用の比較検討と併用する効果について
—教職課程の学生による模擬授業を通して—
大村 豊子(創価大学大学院生)
- 13:00 探究としての音楽科教員研修会における問題の変容
兼平 佳枝(大阪教育大学)
- 13:30 短期大学における「吹奏楽」の指導について(2)
高田 喜夫(大分県立芸術文化短期大学)
- 14:00 小学校歌唱共通教材のピアノ弾き歌い指導
—小学校教員養成課程での実践を通して—
牛頭 真也(東京家政大学 非常勤)

自由研究3

第1日目 8月23日(土)
中央館2階 大講義室A

司会 野上 華子(京都教育大学附属桃山中学校)
高垣 実久(兵庫県宝塚市立西山小学校)

- 12:30 小学校音楽科における自由進度学習の実践
ー2年生教材「かねがなる」を題材にしてー
高木 美香(兵庫県丹波市立崇広小学校)
- 13:00 小学校第4学年歌唱分野における児童の思いや意図の外在化
ー《もみじ》を教材とした実践を通してー
藤岡 美樹(大分県別府市立上人小学校)
- 13:30 指導内容を軸に自己の内的世界を表現する唱歌学習の方法
ー『おぼろ月夜』を教材にー
楠井 晴子(大阪府東大阪市立石切東小学校)
- 14:00 音楽的思考を育む学び合いの場作り
ー《夏の思い出》を歌唱教材としてー
酒井 一樹(ドルトン東京学園中等部・高等部)

自由研究4

第1日目 8月23日(土)
中央館2階 大講義室B

司会 金 奎道(高知大学)
渡会 純一(東北福祉大学)

- 12:30 音楽科授業を要としたカリキュラム・マネジメントの研究
森保 尚美(広島女学院大学)
- 13:00 音楽科と文化的行事の教科等横断的な学習における表現者と鑑賞者のコミュニケーション成立のための実践構想の視点
石光 政徳(大阪教育大学附属池田小学校)
- 13:30 地域と学校の連携による音楽授業支援の効果
ー大阪府における「ドラム出前授業」の事例よりー
○園田 政則(大阪音楽大学 非常勤)
園田 葉子(元大阪音楽大学)
- 14:00 教科等横断的な学習における音楽科「まりつき歌をつくろう」の実践
ー子どもの探究過程を意識してー
清水 美穂(元徳島県吉野川市立知恵島小学校)

自由研究5

第1日目 8月23日(土)
中央館3階 中講義室C

司会 二宮 貴之(聖隷クリストファー大学)
高崎 展好(環太平洋大学)

- 12:30 教員養成におけるソルフェージュⅡ
ーフレーズ・形式理解の実践と課題ー
望月 たけ美(常葉大学)
- 13:00 リズムに着目した読譜指導
ーつまづきの分析を通してー
宮 祐子(東京家政大学)
- 13:30 合唱指導法の考察
大川 晶也(広島文化学園大学)
- 14:00 小学校教員養成課程と保育者養成課程のピアノ学習テキストの特徴と傾向
ー音楽活動と表現に関わる分析を通してー
○寺井 郁子(中部大学)
松井 裕樹(中部大学 非常勤)
北川 美晃(中部大学 非常勤)
山下 千春(中部大学 非常勤)

自由研究6

第1日目 8月23日(土)
中央館3階 中講義室D

司会 永田 美奈子(川崎医療福祉大学)
高田 奈津子(京都府立鳥羽高等学校)

- 12:30 伝承遊びを取り入れた小学校音楽科授業の開発と検討
桐山 由香(大阪青山大学)
- 13:00 小学校における音楽のアフォーダンス性を意識した教育実践の様相
松宮 利佳(福井県福井市清水西小学校)
- 13:30 小学校音楽科授業におけるパフォーマンス評価の研究(2)
高橋 詩穂(京都教育大学附属桃山小学校)
- 14:00 小学校音楽科教材への和声的観点からのアプローチ
山岸 多恵(平安女学院大学)

総会・研究奨励賞授与式

8月23日(土) 16:45~17:45
会場：西館1階ホール

懇親会

8月23日(土) 18:00~19:30 会場：食堂
会費：3,500円(学生：2,000円 ただし現職大学院生は除く)

第3回 音楽教育実践学フォーラム

今年度も授業分析をテーマに開催予定です。
日時や場所については、決まり次第、学会HPでお知らせします。



学会書籍のご案内

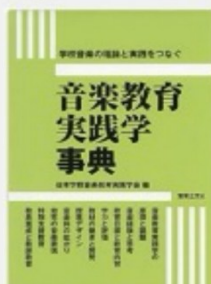


音楽的思考を育てる
資質・能力スタンダード
¥2,400
→学会価格 ¥2,000

右記QRコードより、9月末日まで受付中。
※メール (ongakujissen@yahoo.co.jp)
では随時受付。



2024年9月発刊。
図書文化社。音楽
科で育成すべき資
質・能力について
の課題研究の成果
が本になりました。



音楽教育実践学事典
¥3,456
→学会価格 ¥2,800



日本伝統音楽カリキュラム
と授業実践
¥3,080
→学会価格 ¥2,500



生成を原理とする
21世紀音楽カリキュラム
¥2,000 ((DVDのみ)



音楽科カリキュラムと
授業実践の国際比較
¥3,150 →学会価格 ¥2,700



学校音楽教育実践シリーズ
思春期の発達の特性と音楽教育
¥2,000 →学会価格 ¥1,700

※全て税込価格。送料は別途になります。

<http://jassmep.g2.xrea.com/>

課題研究

8月23日（土）
14:45～16:45

会場：西館1階
ホール

「生成の原理」に基づく音楽科授業における 教科内容の体系

その4 教科内容における技能的側面の位置づけ

問題の所在

平成 29 年改訂学習指導要領において資質・能力（コンピテンシー）ベースの教育課程への転換を受け、本学会ではこれまで、「生成の原理」に基づく音楽科授業で育成すべき資質・能力を導出してきた。資質・能力の育成は、教科内容（コンテンツ）とのかかわりがあってこそ実現するものであり、教育実践と関わらせて教科内容の体系を究明することは喫緊の課題といえる。そこで、「生成の原理」に基づく教材研究および実践研究を通して、音楽科における教科内容の体系を構築することを目的として、課題研究のテーマ「『生成の原理』に基づく音楽科授業における教科内容の体系」が設定された（2022年度-2026年度）。

1年次は、音楽科の授業研究においてなぜ「教科内容」に注目するのかという問題意識を共有し、「教科内容」の具体としての「指導内容」とはどういうものか、授業実践事例を検討し、共通理解をはかった。

2年次は、単元において軸となる指導内容を選ぶことを目的とし、「指導内容の4側面の関連」「児童・生徒の発達」という2つの視点から教材研究に取り組み、授業実践での具体的な子どもの姿を通して、「教材研究に指導内容の4側面がいかにかかわるか」について議論を深めた。

3年次は、教科内容における文化的側面の位置づけを明らかにすることを目的とし、郷土の音楽を教材とした授業実践を通して、「文化的側面は子どもの学びの姿にどのように表れていたか」について議論を深めた。

方法

「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容の理論的枠組みを明確にした上で、教科内容を授業実践の次元での指導内容として捉え直し、4側面の関連についての実践・検証を行い、そこから教科内容の体系を導き出すという教育実践学の研究方法をとる。

4年次の趣旨

4年次の目的は、「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容における技能的側面の位置づけを明らかにすることである。そのために、まず前半では、これまでの経緯および用語を確認し、今回取り扱う表現および鑑賞における技能的側面に関する基本的知識を得る。続いて、教科内容に技能的側面がどのように関わっているのかについて、小学校及び中学校の授業実践での具体的な学びの姿を通して提示する。後半では、前半の内容をふまえて「技能的側面は学びの姿にどのように表れていたか」という観点からパネルディスカッションを行う。

内容

司会 横山 真理（東海学園大学）

1 趣旨説明

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

2 歌唱授業にみる技能的側面

講演「声楽の指導法にみる歌唱授業への示唆」

疋田 弘子（徳島文理大学・声楽家）

小学校第5学年の実践報告《スキーの歌》

前田 直人（兵庫県姫路市立香呂南小学校）

3 鑑賞授業にみる技能的側面

講演「学校音楽教育における批評能力育成の意義」

大熊 信彦（東邦音楽大学・元文部科学省教科調査官）

中学校第2学年の実践《フーガ ト短調》

宮里 未希（琉球大学教育学部附属中学校）

4 パネルディスカッション

「技能的側面は子どもの学びにどのように表れていたか」

授業実践者

前田 直人（兵庫県姫路市立香呂南小学校）

宮里 未希（琉球大学教育学部附属中学校）

研究協力者

疋田 弘子（徳島文理大学・声楽家）

大熊 信彦（東邦音楽大学・元文部科学省教科調査官）

小川由美（琉球大学）

進行

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

自由研究7

第2日目 8月24日(日)
中央館2階 中講義室A

司会 土師 尚美(大阪府池田市立秦野小学校)
五十嵐 仁美(京都市立京都御池中学校)

- 9:00 小学校音楽科における身体表現を生かした鑑賞授業デザイン
ー知識・技能の育成における感性の働きと身体性に焦点を当ててー
塚本 靖則(横浜国立大学教育学部附属横浜小学校)
- 9:30 中学校音楽科における真正な学びを目指した授業実践
ー「苦手な音楽」の鑑賞および日常生活への適応を通してー
齋藤 紘希(広島市立日浦中学校)
- 10:00 鑑賞における音楽とソネットとの関連を意識づける学習効果
ー《春》を教材としてー
中原 郁李(鳴門教育大学大学院生)
- 10:30 鑑賞授業における知覚・感受を視覚化する試み
ー考える技法をもとにした鑑賞方法の提案ー
井崎 絵梨(大阪府吹田市立竹見台中学校)
- 11:00 文化的側面をふまえた感受について他者との共有がもたらす教育的効果に関する考察
ー《憾》の鑑賞授業を通してー
伊藤 有希(長野県小諸高等学校)

自由研究8

第2日目 8月24日(日)
中央館2階 中講義室B

司会 溝口 希久生(和歌山信愛大学)
安藤 江里(松本大学)

- 9:00 教員養成課程の学生を対象とした音楽実践を通して考える震災と学校教育
ー「復興輪太鼓」の製作と演奏実践を中心にー
田村 にしき(鎌倉女子大学)
- 9:30 保育者・小学校教員を目指す学生は歌遊びをどのようにデザインするか？
ーグループ活動の分析を通してー
永井 美由紀(東海学園大学 非常勤)
- 10:00 教員養成課程における保育内容の指導法(表現)の授業実践
ー幼稚園での音楽鑑賞「おとやさん」を通してー
秋葉 桃子(茨城大学)
- 10:30 小学校教員養成課程での音楽授業における創作活動の分析
ー「構成活動」の観点よりー
酒井 国作(東海学園大学 非常勤)
- 11:00 「聴く」ことから始める表現活動に関する実践的研究②
ー絵本と音楽表現ー
齊藤 淳子(川口短期大学)

自由研究9

第2日目 8月24日(日)
中央館2階 大講義室A

司会 竹内 悦子(京都教育大学 非常勤)
前田 直人(兵庫県姫路市立香呂南小学校)

- 9:00 「鑑賞」から「表現」につなげる箏を使った対話型の学習
ー授業のねらいを明確にし、「音」でつなげるー
○高月 道代(滋賀大学教育学部附属中学校)
麻植美弥子(福井大学)
- 9:30 音楽づくりと米田の補題
松下 行馬(神戸市立桜の宮小学校)
- 10:00 「音楽の背景にある文化や歴史」の再考察の必要性
ー「音楽の性質を感受するための論拠となる文脈」を辿る学習効果ー
玄 順恵(大阪金剛インターナショナル小中高等学校)
- 10:30 協働的な音楽づくりにみる児童の関わり合いの特徴と機能
島本 政志(大阪教育大学附属平野小学校)
- 11:00 日本の音楽でつながろう
ー小学校4年生における創作の授業についてー
井上 裕弓(愛知県豊川市立国府小学校)

自由研究10

第2日目 8月24日(日)
中央館2階 大講義室B

司会 河合 玲子(名古屋女子大学短期大学部)
金田 美奈子(東京都文京区立青柳小学校)

- 9:00 ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの授業実践
ー小学校音楽科における授業改善・教材開発を通してー
岡橋 智栄美(香川県高松市立川島小学校)
- 9:30 ミュージッキングに人工知能を活用する試み
○芳賀 均(北海道教育大学旭川校) 盛田 祥史(北海道教育大学 大学院生)
壽谷 静香(武庫川女子大学) 安久津 太一(岡山県立大学)
森 健一郎(北海道教育大学釧路校)
- 10:00 「弾けない」から「作れる」へ
ーGarageBandを用いた3年間で起きた生徒たちの変化ー
中井 拓哉(大阪星光学院中学・高等学校)
- 10:30 VR映像を活用した音楽科鑑賞学習における興味・関心の広がりとは知覚・感受の深まりについて
興梠 徹(大阪府箕面市立第五中学校)
- 11:00 ピアノ授業におけるICTを活用した視覚的アプローチによる授業外練習についての一考察
相原 絵利那(小田原短期大学)

自由研究11

第2日目 8月24日(日)
中央館3階 中講義室C

司会 山本 華子(小田原短期大学)
横山 朋子(畿央大学)

- 9:00 韓国の幼児教育施設における音楽を通じた多文化共生教育に関する一考察
ーソウル市内の幼稚園・子どもの家を事例としてー
○佐藤 真由子(立命館大学 非常勤)
金 奎道(高知大学)
- 9:30 子どもがアンサンブルを楽しむための保育実践の工夫(2)
ープロセスを大切にした指導に着目してー
若谷 啓子(帝京大学)
- 10:00 幼児の表現を引き出す手遊び・童謡のアレンジ
ー演劇的手法を用いてー
日笠 みどり(大阪成蹊大学 非常勤)
- 10:30 表現の原理によるわらべうたを基にしたふしづくり
ーかぞえうたの場合ー
井上 薫(大阪府岸和田市立朝陽小学校)
- 11:00 わらべうたを用いた表現遊びにおける幼児の表現の特性と変容過程
ー身体表現に「消極的な」子どもに注目してー
宮澤 多英子(川口短期大学)

自由研究12

第2日目 8月24日(日)
中央館3階 中講義室D

司会 水野 伸子(愛知東邦大学)
内田 有一(上野学園短期大学)

- 9:00 ボディパーカッションによる音楽づくりの授業で育成される非認知能力と認知能力の
関わり
ー幼保小学校教員養成課程学生を対象としてー
山本 真弓(高知大学 非常勤)
- 9:30 保育者養成課程における手遊びの取り組み
ー遊びのもつ音楽的要素への気づきと意識化ー
三輪 雅美(名古屋柳城女子大学)
- 10:00 「子どもの歌」の楽譜についての一考察
ーオリジナルテキストの発刊をもとにー
○藤田 桂子(名古屋文化学園保育専門学校)
桐生 敬子(名古屋文化学園保育専門学校)
- 10:30 反転授業としての保育者養成「音楽」における比較聴取課題の活用
ー学修の連続性の観点からー
小栗 祐子(東海学院大学)
- 11:00 「和音の移り変わり」の知覚・感受に着目した授業実践の検証
ー保育者養成校・小学校教員養成校の学生の音楽的思考の育ちに注目してー
永津 利衣(愛知学泉大学)

参加型教材実験プロジェクト

8月24日（日）13:00～15:00 中央館2階

教材を手掛かりに参加者の発想を交流し、どんな授業ができるか
構想する実験的なプロジェクトです。

I 北陸支部(大講義室A)

歌唱指導に向けた「文化的側面」の捉え方

—歌唱共通教材《夏の思い出》の第2時：思考・判断の場面を想定して—

- 尾崎 祐司(上越教育大学)
加納 志織(石川県立津幡高等学校)
多賀 秀紀(富山大学)



現行の学習指導要領では、音楽科で育成を目指す資質・能力を「生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力」と規定しています。そのため、「生活や社会の中」にある「文化的背景」を参照しながら音楽的に思考する実践が開発されてきました。しかし、筆者らはその「文化的背景」には、少なくとも「2つの概念」が存在すると捉えています。

そのため、本プロジェクトでは、歌唱共通教材〈夏の思い出〉を事例に、思考・判断の場面で「文化的背景」の扱いについて2つのグループに分けて模擬授業を受けていただき参会者の皆さんとその違いについて考えていきたいと思います。

※参加希望の方は《夏の思い出》が掲載されている教科書をご持参ください（出版社、中高を問いません）。

II 九州・沖縄支部(大講義室B)

声の表現の可能性を探る

—詩（言葉）・色とのコラボレーションから—

- 古澤 誠朗(大分県立日出支援学校)
高田 喜夫(大分県立芸術文化短期大学)
藤岡 美樹(大分県別府市立上人小学校)
松園 聡美(中村学園大学短期大学部)



人は、「声」という媒体を使って他者とコミュニケーションを取ったり、歌を歌ったりします。同じ言葉でも、声の調子が変わることで、伝わる気持ちや様子が変わります。声は、喜怒哀楽の感情や様子など、様々なものを表すことができる媒体です。

本プロジェクトでは、「声」という素材をどう音楽的に表現していくか、国語科教科書に掲載されている詩を教材に、声、言葉、色という媒体とのコラボレーションからその教材としての可能性を探っていきます。現行の学習指導要領では、カリキュラム・マネジメントの推進が明記され、教科等横断的な視点から教育活動の改善を行っていくことが求められています。このことも踏まえながら、参加者の皆様と共に考えていきたいと思います。

※お持ちの方は、クーピーをご持参ください。



日本学校音楽教育実践学会

第30回 全国大会プログラム

2025年6月30日発行

事務局

〒772-8052 徳島県鳴門市鳴門町高島中島748
鳴門教育大学大学院 学校教育研究科
鉄口研究室気付
TEL & FAX : 052-915-5072
<http://jassmep.g2.xrea.com>

大会実行委員会

大会委員長	：兼平 佳枝	(大阪教育大学)
実行委員長	：藤本 佳子	(大阪教育大学)
実行委員	：松本 康子	(大阪市立阪南小学校)
	硯 阿哉子	(大阪市立開平小学校)
	待田 理恵	(寝屋川市立友呂岐中学校)
	石光 政徳	(大阪教育大学附属池田小学校)
	大和 賛	(大阪教育大学・非常勤)
	矢倉 瞳	(四天王寺大学)
	田畑 祐子	(大阪市立本庄中学校)
	高田 遥	(大阪教育大学附属平野小学校)

子どもの学びを衝き動かす授業をどうつくるか

音楽的思考を育てる 資質・能力スタンダード

——主体的な学びを支える授業の理論と実践——

日本学校音楽教育実践学会 著

B5判 112頁 定価2,640円(税10%込)

- 授業をどう設計し、子どもの姿をどう見取り、評価するか。
- 学校で育てたい「音楽的思考力」とはそもそも何か。
- 学びたい衝動を支えるために、音楽的思考をどう発揮させるか。



おもな目次

はじめに 音楽科(音楽教育)の役割
第1章 音楽的思考とは何か
第2章 音楽的思考の育成を軸とした
資質・能力スタンダード
第3章 音楽的思考を育てる授業デザイン

第4章 音楽的思考をどう育てるか
——実践事例にみる音楽的思考のはたらき
小学校歌唱《ゆかいに歩けば》、小学校鑑賞《春の海》、
中学校鑑賞《魔王》、高等学校鑑賞《箱根八里》
解説[特別寄稿] 石井英真・京都大学大学院准教授

〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15
<http://www.toshobunka.co.jp/>

図書文化

TEL 03-3943-2511 FAX 03-3943-2519

株式会社

東海共同印刷

情報メディアを通じ、

お客様の課題解決に貢献します

当社の主な製品・サービス

広報・出版

記念誌・社史・年史
社内報・広報誌
オリジナルイラスト
自費出版
写真集パッケージ

印刷メディア制作

チラシ・ポスター
ダイレクトメール(DM)
カタログ・パンフレット
会社案内 名簿
名入れカレンダー

業務支援

会員制印刷物オーダーシステム「WOS」
オンライン校正&入稿サービス「Prisite」
法人向け web 名刺発注システム
非破壊冊子スキャン

印刷・後加工

モノクロオンデマンド印刷
カラーオンデマンド印刷
タブロイド判・B4印刷
新聞印刷

ご好評!

マークシートアンケート
集計サービス

組版編集・DTP

印刷サイズチェッカー
校正支援サービス
索引作成支援サービス

デジタルメディア

web サイト構築
デジタルブック
映像制作 ネット中継

印刷・出版、インターネットなど情報メディアに関するご相談はお気軽に。

本社

〒467-0851
名古屋市中区瑞穂区塩入町 17-6
TEL 052-822-7281(代)
FAX 052-822-3359

東京営業所

〒151-0053
東京都渋谷区代々木 2-5-5
新宿農協会館 8 階
TEL 03-6276-2588
FAX 03-6276-2568

<https://www.tkp.co.jp/>



指導現場での実践に役立つ！

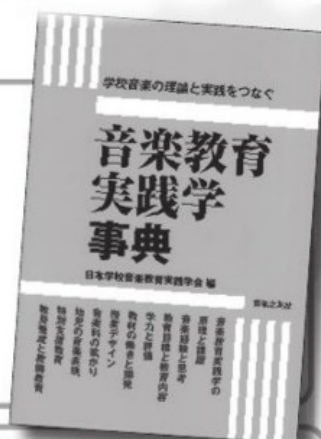
音楽之友社の好評既刊より

音楽教育実践学事典

日本学校音楽教育実践学会 編

A5判・320頁 定価 3520円 ISBN978-4-276-31129-9

理論と実践の往還関係に基づいた「教育実践学」を提唱してきた日本学校音楽教育実践学会の20年余にわたる研究成果を集大成した事典。【第1章 音楽教育実践学の原理と課題、第2章 音楽経験と思考、第3章 教育目標と教育内容、第4章 学力と評価、第5章 教材の働きと開発、第6章 授業デザイン、第7章 音楽科の拡がり、第8章 幼児の音楽表現、第9章 特別支援教育、第10章 教員養成と教師教育】以上、全10章構成。研究者・学生・現場教員必携。



【音楽指導ブック】日本伝統音楽 カリキュラムと授業実践 生成の原理による音楽の授業

日本学校音楽教育実践学会 編

B5判・116頁 定価 3080円 ISBN978-4-276-32165-6

日本学校音楽教育実践学会が2011年より5年をかけて、日本伝統音楽のカリキュラムに特化した課題研究に取り組み、その研究成果を整理し、さらに検討を加えたもの。3つの柱人と地域と音楽、音楽の仕組みと技能、音楽と他媒体) かなるカリキュラムの考え方を示し、3つの柱のそれぞれの具体的な指導内容を示している。後半には幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における実践事例を紹介している。切り取って使えるカリキュラム表の折り込み付録付き。



【音楽指導ブック】

新版

歌唱・合唱指導のヒント

こんなとき どうする？

富澤 裕 著

B5判・112頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32181-6

歌唱・合唱指導のバイブルとされた指導書を全面改訂。長年培ってきたオリジナル指導法はもちろん、コロナ禍において編み出した新たな指導法を提案。



【音楽指導ブック】

ピアノが苦手でも

オシャレに弾ける！

高倉先生の「歌唱共通教材」なんちゃって伴奏法

高倉弘光 著

B5判・112頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32180-9

小学校の歌唱共通教材のピアノ伴奏をオシャレに編曲、さらに授業の組み立て方も勉強できる画期的な一冊。



【音楽指導ブック】

音・音楽であそび！

題材に直結する音楽あそび

石上則子、伊藤俊彦 著

B5判・128頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32182-3

小学校音楽科の授業において、楽しみながら音や音楽と豊かに関わり、知識や技能を高め、音楽的な見方・考え方を働かせることができる音楽あそびの活動を紹介。それぞれのお遊びの授業への取り入れ方も掲載。



【季刊誌】教育音楽

● 夏号 2025.07

B5判・本誌 114頁＋楽譜 72頁

特別定価 2090円

JANコード 4910030410754



- ・小・中・高を網羅！
- ・授業のアイデアを見つける
- ・指導のテクニックを磨く
- ・新しい合唱曲と出会う

年4回刊行：3月・6月・9月・12月
(各月18日発売)



※定価（本体価格＋10％） ※重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。



音楽之友社

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 TEL.03-3235-2151(営業) FAX.03-3235-2148
<https://www.ongakunotomo.co.jp/>

ヤマハ 学校用電子キーボード

SEK-300

希望小売価格 ¥88,000(税込)



弾く

多彩な音色と
10種のリズムスタイルで、
授業の幅が広がります。



考える

3つの活動が、子どもたちの
考える力を育みます。



録る

簡単操作ですぐに録音が可能。
振り返り学習に便利です。

聴く

MIDI, WAVファイルの再生が可能。
パート別練習ができ、
効果的な学びに繋がります。

セットでさらに使える・広がる!

SEK-300に別売のスタンド(L-S300)、スピーカー(SBR10)、フットコントローラー(FC7)を組み合わせてオルガンスタイルに。



キーボードスタンド L-S300

一体型で堅牢性に優れた安心の学校用モデル。ロック付きのキャスターで教室内の移動にも便利です。

希望小売価格: ¥61,600(税込)



学校用モニタースピーカー SBR10

希望小売価格: ¥69,300(税込)



フットコントローラー FC7

希望小売価格: ¥8,250(税込)



製品ページはこちら

製品情報や操作方法をご紹介します。



MUSIC PAL - 学校教育支援サイト-

授業Naviにて、活用シーンや実践事例をご紹介します。
先生・指導者の方に向けて、授業でご活用いただける役立つ情報をお届けします。

イラスト: やまみちゆか

お問い合わせ先: 株式会社ヤマハミュージックジャパン

お客様コミュニケーションセンター 管弦打ご相談窓口 ナビダイヤル: 0570-013-808

受付時間: 月~金 10:00-17:00(土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)

音楽鑑賞の授業づくり、鑑賞指導の情報が盛りだくさん！
是非アクセスしてご活用ください！！

ONKANウェブネット

<https://onkan-web.net/>



《主なコンテンツ》

- ◎音鑑研究委員の先生による鑑賞授業 STEP UP!
- ◎月刊「音楽鑑賞教育」バックナンバーより
音楽鑑賞教育 Q&A 相談室、鑑賞教材ノート ほか
- ◎音楽教育研究大会情報
- ◎音鑑事業のご案内・お申し込み

など、随時更新中



公益財団法人 音楽鑑賞振興財団 からのお知らせです

鑑賞の授業づくりをさらに深めていきたい先生には…

音楽鑑賞教育 マイスター会員

会員募集中！



- 季刊「音楽鑑賞教育」をお届けします！
 - 季刊「音楽鑑賞教育」掲載の指導案やワークシート、販売を終了したバックナンバーの一部をウェブで配信中！
 - 音鑑主催セミナーを会員割引価格で受講可能！
 - 映像教材をストリーミング配信！（指導者用デジタル教材として活用可能）
- 年会費・ご入会方法等詳細は ONKAN ウェブネットをご覧ください。

公益財団法人 音楽鑑賞振興財団

〒157-0076 東京都世田谷区岡本 2-32-15 松本記念音楽迎賓館 TEL：03-5717-6885

教育出版の合唱曲集「Music Jam」シリーズが新しくなりました!

Music Jam Cloud

Webサイトで1曲単位で購入できる!

ご授業、学級活動、音楽会、合唱祭などに
ぜひお役立てください。

1ダウンロード
¥440(税込)~

小学校向け

NEW! 新曲ラインアップ

中学校向け

♪「今、生きている!」(ハ長調版/ニ長調版)

作詞・作曲: 瑞慶覧尚子

♪「地球の向こう側の君へ」

作詞: きむらえいり 作曲: にしもとりょうたろう

♪「メダカの子」

作詞: きむらえいり 作曲: 赤尾暁

♪「My New Friends」

作詞: 金子麻友美 作曲: 相澤直人

♪「心ひらけば」

作詞・作曲: 和田崇

♪「知らない世界を」

作詞: きむらえいり 作曲: 相澤直人

♪「七色のツバサ」

作詞: 森由里子 作曲: 小林啓樹

♪「光の道」

作詞: トモ子 作曲: 名田緑子

♪「緑の樹」

作詞: トモ子 作曲: にしもとりょうたろう

♪「チャイム チャイム!」

作詞: 和合亮一 作曲: 新美徳英

♪「Bright Future」

作詞: 金子麻友美 作曲: 廣羽弘晃

♪「春のてのひら」

作詞: トモ子 作曲: 名田緑子

ご購入手順
STEP 1 教育出版のホームページ「Music Jam Cloud」から楽曲を探します。
<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/mj-cloud/m-index.html>
STEP 2 購入サイト「@ELISE」で購入します。
STEP 3 楽譜や音源をダウンロードします。すぐにご利用いただけます!



ご自宅や学校のプリンターで印刷が
できる「ダウンロード」(ネット決済)と、コン
ピニのマルチコピー機で出力がでる
「コンビニ印刷」(コンビニエンスのど
ろからかお支払いいただけます。)(印刷は
ダウンロードのみです。また、一部別添
外の楽譜があります。)



教育出版

〈本社〉〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館
〈関西支社〉〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27ヨシカビル7F

TEL 03-5579-6278
TEL 06-6261-9221

楽しさ広がる
アウロス
リコーダー



AULOS



トヤマ楽器製造株式会社

本社 東京都板橋区大原町 41 番地
〒174-0081 TEL (03)3960-8301(代) FAX (03)3965-2377
営業所 大阪市中央区北久宝寺町2丁目1番7号 本町和光ビル802号
〒541-0057 TEL (06)6264-7191(代) FAX (06)6264-7130
ホームページ <http://www.aulos.jp/>



舞台写真



株式会社
フォトライフ®

TEL. (042) 483-7711
FAX. (042) 498-0282
〒182-0022 東京都調布市国領町8-5-10

船場小川楽器株式会社

〒541-0055 大阪府中央区船場中央1丁目4番
3-310 船場センタービル3号館3階

電話(06)6261-4040 Fax(06)6261-7522

YouTube <https://www.youtube.com/@user-oj7ko3pg7p>

公式サイト <http://www.ogawagakki.com/>

E-mail kotogawa@oak.ocn.ne.jp



公式サイト



音楽と学びの未来へ

Assist

研修会・講座

具体的な指導
方法がわかる

授業サポート

「子どもの心が動く
授業」を一緒に

教材開発・販売

わかりやすい
使いやすい

教材レンタル

子どもたちに
特別な体験を

アシスト合同会社 〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-4
TEL/FAX : 03-6820-3530 (受付時間: 平日10:00~18:00)
MAIL : info@assist-rt.com URL : <https://www.assist-rt.com/>

雅楽・能楽に関する、ご注文・修理
・教材及び雅楽教室のお問合せは、
<https://musashino-gakki.com>
E-Mail: info@musashino-gakki.com



雅 楽 能 楽



株式
会社

武蔵野楽器

〒114-0003 東京都北区豊島 1-5-6
TEL : 03(5902)7281 FAX : 03(5902)7282





おかげさまで200周年。

三木楽器株式会社は、

2025年創業200年を迎えました。

1825年、書籍業として創業し、

明治時代に楽器の取扱いを開始して以来、

音楽と楽器の未知なる可能性に向かって

歩んできました。

2025年は、感謝の気持ちを込め様々な

特別企画を実施いたします。

ぜひご期待ください！

ARIGATOU

三木楽器200周年

特設サイトはコチラ



各楽器部



“いい時代と、いい音楽のために”

三木楽器株式会社

オフィス・学校用品・研究機器

♪あらゆるご相談♪

〒535-0031 大阪市旭区高殿 6-11-2

オーサワ株式会社

大澤 貴光

TEL 080-4391-8940

FAX 06-6953-2803

takamitsu-osawa@hera.eonet.ne.jp

ひとまず！オーサワ

祝

日本学校音楽教育実践学会 第30回全国大会

歌う楽しさ 奏でる喜び

Life is Music

夢と創造力のコラボレーション

 教育芸術社

本社
〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14
TEL.03(3957)1177 / FAX.03(3957)9223

小学校音楽科における確かな「学力」を育成するために
「生成の原理」をもとにデザインした授業を実践へと導く

授業や教員養成において必要なすべての内容を収録

新 版

三訂版 小学校音楽科の学習指導

— 生成の原理による授業デザイン —



監修 京都教育大学教授
清村 百合子

- 教科の目標・指導内容がわかる
- 指導計画が作成できる
- 授業が実践できる
- 評価・評価ができる

学習指導要領にもとづいた学習指導案を
多数掲載

学習評価についても詳しく解説

インクルーシブ教育などにも対応

- 序 章 これからの小学校音楽科教育
- 第1章 音楽科の目標
- 第2章 音楽科の指導内容と指導計画及び評価
- 第3章 音楽科授業の実践
- 第4章 歌唱共通教材の研究（楽譜付き）
- 第5章 音楽科における関連と連携
- 資 料

B5 判 / 168 頁
定価：1,925 円（本体 1,750 円）
ISBN 978-4-908255-74-8

<https://www.aktk.co.jp/>

あかつき教育図書株式会社

〒161-0033 東京都下落合1-6-1 宮村ビル2F
☎ 03-3577-8966



文化箏

BUNKA-KOTO

Japanese compact Koto



コンパクトながら豊かな音色

日本の伝統技術を活かした
モダンな箏



文化箏による授業風景



◀ 文化箏を用いた小学校・中学校の授業事例紹介

※指導案、ワークシート事例、音源あり



株式会社 全音楽譜出版社
<https://www.zen-on.co.jp>

〒161-0034 東京都新宿区上落合2-13-3
Tel. 03-3227-6270 Fax. 03-3227-6276